

わたしたちは信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

第134号

2015年12月21日発行

with おかもと

世田谷区立岡本福祉作業ホーム
〒157-0076 世田谷区岡本 2丁目33番24号
TEL 03-3415-3366(代) FAX 03-3415-4976
E-mail okamoto@izumikai.jp
<http://www1.odn.ne.jp/setagaya/okamoto/>

発行元：社会福祉法人 泉会
世田谷区立岡本福祉作業ホーム
施設長 鈴木 弘士



緊張しながらも、「講師」を務めました



けいせん べんきょうかい 恵泉クリスマス勉強会



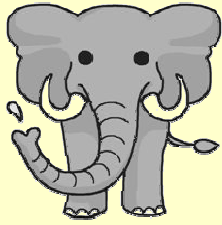
12月4日、恵泉女学園のクリスマス勉強会に参加しました。恵泉女学園の

生徒の方々は、とても真面目な表情で私たちの話を聞いておられました。

「岡本ホームがどんな所か？」という説明はもちろん、そもそも「福祉とは
どんなことか？」を話し、利用者さんからもご自分の気持ちや、ふだん感じて
いる事を伝えていただきました。

生徒の方々にも、福祉について考えてもらう機会になればと思います。

支援員：真野 陽介



河口湖 方面へ

がつ たいふうえんき げつた
7月の台風延期から4か月経った

がつ むか りょこうとうじつ
11月、いよいよ迎えた旅行当日は、

くも うつく あき そら
雲ひとつない美しい秋の空でした。

まずは「富士サファリパーク」へ。

ライオン、キリン、ゾウにバッファロー。

こちち たいよう どうぶつ げんき うご まわ
心地よい太陽に動物も元気に動き回り、

たの けんがく
とても楽しく見学ができました。

かめ きる げきじょう あか
2日目の「猿まわし劇場」では、赤

ぎる えんぎ いや いっしょ きねん
ちゃん猿の演技に癒され、一緒に記念

しゃしん かわぐち こはん
写真もパチリ。ホテルでは、河口湖畔を

なが にゅうよく やまなしめいぶつ
眺めながら入浴したり、山梨名物の

“ほうとう”や、あき びみ よ
秋の美味に酔いしれた

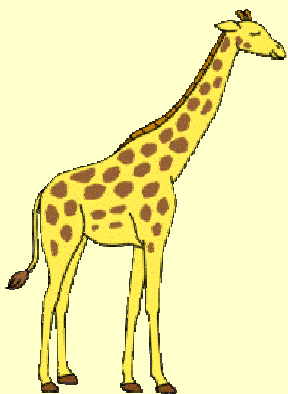
いっぱくりょこう
一泊旅行でした。



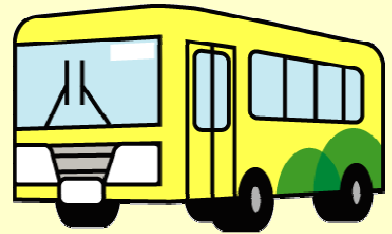
まちか せま れいほう ふじ
間近に迫る 霊峰富士



ポニーとツーショット
ちょっと怖がってる？



一泊旅行！



ふうりん かざん ひびき さと
「風林火山 響の里」にて
たいこ ふえ なまえんそう
太鼓と笛の生演奏



“ほうとう”^{ほか}“の他にも
ごうか^{ごう}な^かしよくじ^{しよく}がたくさん！



おみやげは
なに
何にしようかな？



そら みずうみ あお
空と湖の青の
コントラストが^{みごと}見事

やぎ座



12月22日 (冬至)
 ~1月21日 (大寒)

11月のボランティア 16名	本年度延べ人数 192名	さくねんど 昨年度 395名
-------------------	-----------------	----------------------

チャレンジコース

岡本ホームでは、利用者さんの学びの機会として、「チャレンジコース」という活動を行っています。人間関係や健康、栄養についてなど、様々なテーマで話し合ったり、体験したり、主体的な取り組みを通して、皆さん楽しみながら学んでいます。

11月9日は、「人間関係」をテーマに、利用者さんの皆さんが気持ちよく活動するために必要なマナーを、ロールプレイを通じて学びました。

11月16日には、「第6回栄養教室」を行いました。「バランス良く食べよう」「体内での食べ物の働き」などをテーマに話をしました。来年度も栄養教室に参加したいとの意見が多くあり、今後も継続していきたいと思っております。



職員による寸劇



グループごとに話し合い



こちらは栄養教室



1月の予定



① 仕事始め

1月 5日 (火)

岡本福祉作業ホーム

岡本福祉作業ホーム広報誌「Withおかもと」では「個人情報保護に関する法律」を遵守し、ご提供頂いた記事・絵・写真等個人情報の取り扱いに関しましては細心の注意を払うと共に、掲載する記事・絵・写真等に関して事前に掲載許可をとっております。